

2018年度新卒母集団獲得アプリ誕生!

採用!
革命!

1Dayインターンシップから始める

“就活生フォロー”レポートNo33

株式会社サーフボード

執筆 田嶋 節和

〒910-0842 福井県福井市開発2丁目614

TEL 0776-52-2134 FAX 0776-52-2135

URL <https://www.surfboard.jp/>

E-mail tajima@surfboard.co.jp

書類選考・エントリーシート (ES)

5つの評価基準

エントリーシート (ES) や履歴書を書類選考でどのように評価したらよいのか。基本的にエントリーシートや履歴書は一定の水準以下を落とす足切りの選考です。手書き提出にすると効率よく相手の本気度や性格を判断することが可能です。今回はエントリーシートと履歴書書類選考における5つの評価基準をお伝え致します。

① 提出期限に間に合っているかどうか

エントリーシートや履歴書の評価ポイントの1つ目は「提出期限に間に合っていること」です。本当に当たり前のことですが、消印日と締切日を勘違いするなど提出期限に間に合わない就活生は多く見られます。

仕事をする上で期限を守ることは常識中の常識です。他の人が間に合っているのにも関わらずその人だけが間に合わないということは余程のことがない限りその人の落ち度です。事前に相談の連絡を受けるなどしていない限り、提出期限に間に合っていない人は不合格にしましょう。

② 字が丁寧かどうか

エントリーシートや履歴書の評価ポイントの2つ目は「字の丁寧さ」です。ポイントは「キレイかどうか」ではなく「丁寧かどうか」です。できれば手

書きのものを用意させると明確に判断できます。字が丁寧かどうかは就活生の自社に対する本気度や性格が現れています。

当然ですが、本気で会社を受けていたり相手に敬意が払えていたりする人は文字を丁寧に書きます。綺麗な文字ではなくてよいのです。字を丁寧に書いているかどうかは意外によくわかります。丁寧に書いていないものを発見したら、どれだけ採用に苦勞していても採用しない方が良いでしょう。

③ 用紙の状態は良好かどうか

エントリーシートや履歴書の評価ポイントの3つ目は「用紙の状態」です。ひどい時はコーヒーのシミがついていたりします。恐らくカフェで書いたのでしょうか。紙に無数の折り目がついていることもあります。電車の中で、膝の上で慌てて書いたのかもしれない。

写真が使い回されていることが写真の折り目から分かったり、修正液が大量に使われていたりすることもあります。用紙の状態も就活生がどれだけ自社に対する興味の度合いや性格が現れています。ひどい状態の場合も不合格にするのが良いでしょう。

④ 文字量は適量か

エントリーシートや履歴書の評価ポイントの4つ

目は「文字量」です。指定文字数の90%、文字数制限なしでスペースを与えるだけの時は90%の面積が埋まっているかどうかをまず見ましょう。

文字量は就活生が自社に対する興味の度合いや性格が現れています。文字量が多ければいいわけはありませんが、文字量が少ないのはダメです。文字量が少ない人は容赦なく落としましょう。

⑤ 結論から質問に答えられているか

エントリーシートや履歴書の評価ポイントの5つ目は「結論から質問に答えられているか」です。例えば「志望動機」の設問において「インターンシップで貴社のご説明を受けさせて頂きました。」といきなり経緯から書き始めている学生がいます。

各大学の就活講座でも就活生向けのセミナーでもビジネスの基本として「結論から答える」ということが教えられているはずなのにも関わらず結論から話ができない人がいます。教えられたのにそもそも話を聞いていない可能性がありますし、エントリーシートや履歴書を提出する前に見直す癖が全くないという可能性もあります。

また、話を聞いているのにできていない場合は採用をしてしまったら業務の中で上司が困ることが容易に想像できます。このように、エントリーシートや履歴書を書く上で結論から書けない人は入社してからも周りを困らせる可能性があるため不合格にするのが良いでしょう。

まとめ

手書きのエントリーシートや履歴書は就活生の本気度や性格を把握するための貴重な情報源です。上記5つをクリアしている人は合格にし、中身については面接で拾い上げてやると良いでしょう。

内容をうまく書ける就活生はなかなかいないです

が、上記5つの評価基準を満たせる就活生はたくさんいます。上記5つの評価基準を最低ラインとして選考に呼ぶかどうかを決めましょう。

今回のテーマは「新卒採用の面接シート・評価基準まとめ」です。

PR =====

Chaku2 NEXT (ちゃくちゃくネクスト) 導入ユーザーのインタビュー動画を公開しました。 福井銀行様、(株)PLANT様、永和システムマネジメント様、日本システムバンク様、タッセイ様の5社の採用担当者の方にインタビューさせて頂きました。

掲載記事は下記 URL です。

<https://www.chaku2.jp/lp/#voice>

=====

採用支援&内定者フォロー向けの招待制(クローズド)SNS アプリをあなたの会社は、A/B どちらに利用しますか？

A) より多くの就活生(大学 3 年生)と会社をつなぎ
確実に母集団形成する採用支援アプリとして
→「**母集団形成ツール**」

B) より密接に内定者(大学 4 年生)と会社をつなぐ
アプリとして
→「**内定者フォロー**」

このアプリは **AB2つのグループをハイブリッドでフォロー**できます。

クローズド SNS ですから、情報漏れの拡散や就活生のプライベート介入の心配がありません。

また、企業説明会、選考面接日程などの連絡・お知らせ機能や、アンケート機能なども備えており、採用担当者との円滑なコミュニケーションを支援するスマホアプリです。さらに、内々定がもらえて後、入社式、さらに新人研修期間まで継続利用が可能です。

プッシュ通知で、素早く確実に情報を伝えることができます。

お申し込みから、僅か 1 営業日でご利用いただけます。

アプリエントリーChaku2(ちゃくちゃく)NEXT

詳細は→ <https://www.chaku2.jp/lp/>

運用:株式会社サーフボード

(<https://www.surfboard.jp/>)

〒910-0842 福井県福井市開発 2 丁目 614

TEL:0776-52-2134 担当:本庄 孝司